

平成27年度 第4回沖縄県がん診療連携協議会幹事会議事要旨（案）

日 時 平成28年1月18日（月）14：05～15：50
場 所 医学部管理棟3階 大会議室
構 成 員 8名（出席者 6名，欠席者 2名）

（委 員）

10号委員（がんセンター長）	増田 昌人
15号委員（沖縄県立中部病院）	朝倉 義崇
15号委員（那覇市立病院）	友利 寛文（欠席）
16号委員（北部地区医師会病院）	柴山 順子
16号委員（沖縄県立宮古病院）	松村 敏信
16号委員（沖縄県立八重山病院）	上盛 厚子
19号委員（沖縄県保健医療部）	国吉 秀樹（欠席）
19号委員（琉球大学医学部総務課長）	金城 邦光

（陪席者）

沖縄県立中部病院 新屋 洋平
 琉大病院がんセンター 呉屋 葉子，高橋 ユカ，井上 亜紀，下地 亜樹絵，小林 己記

議事に先立ち，議長から追加配付資料の説明があった。

議事・部会報告事項

1. 平成27年度第3回沖縄県がん診療連携協議会幹事会議事要旨(10月5日開催)

議長から，資料1に基づき説明があり，審議の結果概ね了承され，不備等があれば後日事務局へ申し出ることとした。

2. 平成27年度第3回沖縄県がん診療連携協議会議事要旨(11月13日開催)

議長から，資料2に基づき説明があり，審議の結果，協議会へ諮ることが了承された。

3. 平成27年度第3回沖縄県がん診療連携協議会議事録(11月13日開催)

議長から，資料3に基づき説明があり，審議の結果，協議会へ諮ることが了承された。

4. 協議会・幹事会・部会委員一覧

議長から，資料4に基づき，前回から委員の変更等はない旨報告があった。

審議事項

1. 平成27年度第4回協議会の議題調整について

議長から，資料5に基づき説明があり，審議の結果，原案どおり了承された。

2. PDCAサイクルの確保について

議長から，資料6に基づき，拠点病院の指定要件となっている「PDCAサイクルの確保」について説明があり，前回幹事会議事では今回「拠点病院相互訪問調査（好事例の共有等）」を提案する予定であったが，別添配付資料にあるように2月13日開催「平成27年度 都道府県がん診療連携拠点病院PDCAサイクルフォーラム」が予定されており，全国の先端的好事例を確認させていただいた上で，次年度の協議会及び幹事会にて検討していきたいとの発言があった。

また，各拠点病院においては，毎年の取組を「現況報告」にて報告しているところだが，今後どのようにサイクルを回していくか，中間報告で県全体の状況を鑑み各施設がどう取り組むか検討してい

ただきたい旨の発言もあった。

委員からは、「PDCAサイクルの確保」について、必ず相互訪問という形式である必要があるのかとの質問があり、議長からは、特に決まりはないが、2施設が1施設を訪問する形式が多い様であり、第2回協議会で報告した「都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 平成27年度第1回がん登録部会」における好事例紹介（愛媛県の試み）については更に手直ししたものが発表されとの情報であり、参考としたい旨の説明があった。

3. 平成28年地域相談支援フォーラムin沖縄開催について

議長から、資料38に基づき、九州地区で持ち回りとなっており、昨年の地域相談支援フォーラム連絡会にて沖縄開催が決定されたことの説明があった。

4. 平成28年度の協議会・幹事会の開催日時について

議長から、資料7に基づき、次年度の開催日程について主要な学会等を考慮して組んだこと及び、持ち帰り各施設において都合を確認いただきたい旨の説明があった。

5. 緩和ケア部会「平成27年度事業計画評価」と「平成28年度の事業計画」について

議長から、資料8に基づき、全7部会において今年度事業計画評価を10段階で行っていること及び次年度事業計画をロジックモデルに統一して作成している旨の報告があった。

6. がん登録部会「平成27年度事業計画評価」と「平成28年度の事業計画」について

議長から、資料9に基づき報告があった。

7. 研修部会「平成27年度事業計画評価」と「平成28年度の事業計画」について

議長から、資料10に基づき報告があった。

8. 相談支援部会「平成27年度事業計画評価」と「平成28年度の事業計画」について

議長から、資料11に基づき、報告があった。

9. 地域ネットワーク部会「平成27年度事業計画評価」と「平成28年度の事業計画」について

議長から、資料12に基づき報告があった。

10. 普及啓発部会「平成27年度事業計画評価」と「平成28年度の事業計画」について

議長から、資料13に基づき報告があった。

11. がん政策部会「平成28年度の事業計画」について

議長から、資料14に基づき報告があった。

報告事項

1. 2月6日(土)がん啓発イベント:今知っておきたい!「がん」のコトの開催について

朝倉委員から、資料15に基づき、相談及びパネル展示をメインとして行うことの説明及び各機関への周知依頼があり、県の広報や新聞の各種コーナーへの掲載も予定している旨の説明があった。

また、議長から、有料ではあるが琉大病院がんセンターがよく活用している新聞社発行の刊行物の利用についても提案があった。

2. HBOC(遺伝性乳がん卵巣がん症候群)を中心とした診療の準備の開始について

朝倉委員から、がん遺伝性がん疾患の遺伝子診断について、これまで保険適用外等さまざまな課題があったが、準備の開始が整った旨の報告があり、今後は大腸がんなど次のステップにも取り組む必要があるとの発言があった。

また、議長からは各機関において「生殖機能の温存」にどのように考えているか又は取り組んでいるかについて発言があり、例えば卵子保存について、保存施設を決める(県に一カ所)、年間の保管料をいくらとする、お亡くなりになった後の廃棄はどうする、など体制や取り決めについても今後の課題となるのではないかと提起があった。

3. 「全国がん登録」施行に向けた沖縄県の取組状況等について

議長から、資料 16 に基づき、52 診療所が指定の届け出を行った旨の報告があった。なお、病院はがん登録が義務づけられている。

4. 沖縄県がん対策推進計画(第2次)の中間評価について

議長から、資料 17 に基づき進捗状況の報告があり、事業検討委員会へ諮りながら8割は記載済みであること、逐次各部会へ報告していること、2月に案を県へ提出し、次年度正式に県へ答申予定であることの説明があった。

また、指標の一つである各種アンケートについては、医療者は75%の回収率であったが、患者側の回収率が30%弱と低めであったため20日まで締め切りを延長していること及び患者調査についてはマスコミに取り上げられる可能性が高いことからプレスリリースを作成して配付することを県と調整していく旨の発言があった。

委員からは、中間評価におけるデータの利活用について質問があり、当該事業は県からの受託事業であることから、県に利用申請する必要があるだろうとの説明があった。

5. 沖縄県のがん登録 2013年症例と2011年罹患(院内がん登録報告書)

議長から、資料 18 に基づき、これまでの3病院から16病院に増やしたことで飛躍的に症例数が増えたことの報告があり、今後は、未参加の南部医療センター・こども医療センター及び県立北部病院が入ることで更にカバー率が上がることが期待される旨の説明があった。また、各院長のコメントと臨床医のコメントも揃いつつあり、当院がんセンターの井岡特命助教もがんの疫学者としてコメントを掲載する予定であるとの発言があった。

6. 協議会における基本審議事項のスケジュール(年間カレンダーについて)

議長から、資料 19 に基づき報告があり、予算編成時期を考慮し、各部会・各施設ともこのスケジュールを基に動いていただきたいこと、各施設にも持ち帰り周知いただきたいことの発言があった。

7. がん検診啓発ポスターコンテスト表彰式・宮平乳業感謝状授与について

議長から、資料 20 に基づき報告があり、次回協議会で表彰式を執り行うこと及び毎年の応募者が倍々で増えていることの説明があった。

8. 平成27年度地域相談支援フォーラムin鹿児島について

議長から、資料 21 に基づき報告があった。

9. 離島医療圏のがん対策に関するタウンミーティングについて

議長から、資料 21 に基づき、平成27年11月14日(於：石垣市健康保健センター)に開催された旨の報告があった。

10. 第17回 沖縄県のがん対策に関するタウンミーティングについて

議長から、資料 22 に基づき、平成27年11月15日(於：浦添市てだこホール)に開催された旨の報告があった。

11. 沖縄県在宅医療人材育成・質の向上センターの活動報告について

議長から、資料 23 に基づき報告があった。

12. 沖縄県統括相談支援センターの活動報告について

議長から、資料 24 に基づき報告があった。

13. 国がん対策推進協議会

議長から、資料 25 に基づき報告があった。

14. 第7回予防接種・ワクチン分科会

議長から、資料 26 に基づき報告があった。

15. 第16回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会

議長から、資料27に基づき報告があった。

16. 第7回がん登録部会

議長から、資料28に基づき報告があった。

17. ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種後に症状が生じた方に対する相談窓口設置に係る説明会

議長から、資料29に基づき報告があった。

18. がん検診のあり方に関する検討会中間報告書

議長から、資料30に基づき報告があった。

部会報告事項

1. 緩和ケア部会

議長から、資料31に基づき報告があった。

2. がん登録部会

議長から、資料32に基づき報告があった。

3. 研修部会

議長から、資料33に基づき報告があった。

4. 相談支援部会

議長から、資料34に基づき報告があった。

5. 地域ネットワーク部会

議長から、資料35に基づき報告があった。

6. 普及啓発部会

議長から、資料36に基づき報告があった。

7. がん政策部会

議長から、資料37に基づき報告があった。

その他

(1) 予算の編成について

議長から、がん対策又は担当部署の予算編成について確認があり、各機関においては特に委員が編成への関与はなく、執行状況も把握していないとのことから、今後のがん対策のために関わっておいた方が望ましいとの提言があった。

なお、朝倉委員からは、当該病院放射線科から医学雑誌の購入を予算に含めるよう要望を受けていることから、予算編成への参画について検討しなければならないとの発言があった。また、雑誌購入については、各施設から実情等の説明もあった。

(2) 電子カルテシステムとがん登録について

朝倉委員から、当該病院にて新しい電子カルテシステムを導入することから、がん登録の際の利便性について確認があった。

議長からは、電子カルテシステムの導入によってがん登録の手間は変わらないということ及びがん登録については、ベンダーに確認するより同じシステムを導入している別の医療機関に確認することが望ましいとの発言があった。

また、電子カルテシステムに関連し、各委員からは「県立病院のシステムを統一させ、異動等があ

ってもスムーズに操作ができるよう考えてはどうか」「電子カルテは不明な文字や文字の不鮮明の問題がないというメリットがある反面、内容をしっかり書かなければという心理が働き、端末操作に集中しすぎる傾向となってしまうデメリットもある」等種々意見があった。

(3) ご家族のためのがん患者さんとご家族をつなぐ在宅医療ガイド 研修会 in 沖縄 2016 について
議長から、配付資料に基づき、2月14日開催予定の研修会について周知があった。

(4) これからの在宅医療を支える人のための研修会について
議長から、配付資料に基づき、3月6日開催予定の研修会について周知があった。

(5) 地域におけるがん患者の緩和ケアと在宅療養情報普及と活用プロジェクトホームページのリンクについて
議長から、配付資料に基づき、帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科 渡邊清高先生から協議会ホームページのリンクについて依頼があり、幹事会委員へメール審議した結果、了承された旨の報告があった。

(6) がん患者さんのための療養場所ガイド
議長から、県の「患者対策費」と議長が申し込んだ「杉浦財団の助成」により、座間味診療所と八重山病院と琉球大学の共同企画で別添のような小冊子を作成中であり、各医療機関、行政機関、患者等へ配付する予定である旨の報告があった。また、患者会の要望もあり、離島地域において「各がん疾患に対し、地域の診療所または病院でどのような検査・処方・処置が可能なのか又は不可能なのか」を明示するための冊子として、全部で8冊(各1000部)作成するとの趣旨説明があった。